



第28回
日本医療マネジメント学会学術総会
ランチョンセミナー17

VUCA時代における経営 Compass 桜十字グループが描く グランドビジョン2035

座長

松岡 佳孝 まつおか・よしたか

社会福祉法人恩賜財団 済生会熊本病院 経営企画部 経営企画室長 / 広報室長

演者

那須 一欽 なす・かずよし

桜十字グループ 執行役員 CMO

日時

2026年5月30日 土 12:25~13:15 (50分間)

会場

ポートメッセなごや(名古屋市国際展示場)C会場
第1展示館1F展示ホールB2

事前予約について

本学術総会のランチョンセミナーは事前予約制となります。
詳細は総会HPをご覧ください。

申込受付期間 2026年4月10日 金 正午 ~ 4月30日 木 正午

- 各セミナー席数を限定してのご案内ですので、予定数に達し次第締め切ります。
- 当日整理券の配布はありません。



VUCA時代における経営 Compass 桜十字グループが描く グランドビジョン2035

人口動態の劇的な変化やテクノロジーの進化、そして度重なる診療報酬改定など、予測困難なVUCA時代。これからの地域医療において病院が生き残るためには、既存の枠組みにとらわれない新たな価値創造と、強固な経営基盤の構築が不可欠です。私たち桜十字グループは、2005年に熊本の療養型病院を事業承継して以来、「患者・地域・職員、3者すべてが幸せとなるモデルを全国へ」という経営理念を掲げてきました。創業20年で、売上40億円から800億円へと20倍の成長を遂げた裏には、病院事業を中核としつつも、高齢者住宅、予防医療、フィットネス、さらには海外事業など、ヘルスケア領域全般へと展開する多角化戦略があります。桜十字グループは「メディカルグループ」から「ヘルスケアグループ」、そして次なる「ウェルビーイング・フロンティア」へと、世の中の変化に対し進化を続けてきました。点数制度

に過度に依存せず、地域のニーズを先取りして新たな収益の柱を創出する手法が、次世代の病院経営における一つの「Compass (羅針盤)」になればと考えています。本講演では、当グループが急拡大を実現してきた構造と、時代を先取る事業展開のリアルを数字と事例で徹底解剖します。病院という巨船の船長として経営を担うにあたり、目の前に現れる診療報酬とVUCAの荒波に抗い続けるだけでなく、目指すべき港がどこにあるのか、その航路をいかに見つけるべきか、そして、船員たちと共に前進し続けるために何が必要か？ダイナミックに夜空を見上げ、遠い未来からバックキャストしてみませんか？次世代を担うリーダーや事務長の皆様が、次の一步を踏み出すための北極星のを見つけ方と、その先導手法について、SONY時代に培ったマーケティングアプローチと共にお持ち帰りいただければ幸いです。



フリー株式会社

〒141-0032

東京都品川区大崎1-2-2

アートヴィレッジ大崎セントラルタワー21F

